

垂井町 学校支援だより



垂井町教育委員会 生涯学習課

令和2年度より垂井町のすべての小中学校がコミュニティ・スクールになってから6年経ちます。その間、コロナ禍がありましたが、「学校、家庭、地域が一体となって地域ぐるみで子どもたちを育てることが重要である。」と教育基本法（平成18年12月施行）で規定されたことを受け、地域と連携して、様々な取組が各学校でなされています。この取組は、子どもたちにとって、地域の大人たちと関わりながらお金で買えない大切なものを得て、地域愛、愛校心がより醸成されるものだと思います。

各 学 校 の 活 動 の 紹 介

垂井小学校

10月15日（水）に10年以上お世話になっている岩田恭子さんと今年からお世話になっている高木絹代さんのご指導のもと、この日は華道教室が行われました。

生け花は今回が2回目ということで、剣山を使って自由花で生けました。

児童たちは、生けた花は家に持って帰れないので、タブレットで撮影して家の人に見せるのだと言っていました。ICT機器の活用です。



（岩田さん）（高木さん）（タブレットで撮影）

（クラブの時間）
茶華道教室

宮代小学校

9月17日（水）の5年生の総合的な学習の時間に、宮代地区千之子ども教室とタイアップして、陶芸教室が行われました。緑の村の陶芸教室の方を講師に招いて、皿、マグカップ、茶碗のどれかを選んで、思い思いに制作に取り組みました。

児童たちは、「初めてだったけど、楽しかった。」「面白かった。」と言っていました。

講師の方は、「大人と違う子どもの豊かな発想を見ているのが楽しい。だから、できるだけ口を出さずに見守るようにしています。」と言っていました。



（粘土を伸ばす）（形を作る）（ユウヤクを塗る）

（総合的な学習の時間）
陶芸教室

表佐小学校

草刈ボランティア

8月の地域回覧板で、学

（小竹校長のあいさつ）

校運営協議会として、9月20日（土）7時から8時までの草刈ボランティアを募集しました。当日、11名の方が各々草刈り機を持って参加していただきました。

学校周辺や運動場を美しくしていただきました。ボランティアの方からは、「学校のためにやらせていただいた。」「10月に行われる運動会（合同体育祭）に向けても環境整備ができて良かった。」と言っていました。



合原小学校

9月30日（火）に、栗原おどり保存会の古川英治さん、栗田勇吾さん、角田寛さん、栗田直美さん、遠藤はつ子さんを講師にお招きし、全校児童が運動会に向けて栗原おどりと白川おどり（200年程前に伝わった踊り）の指導をしてもらいました。



児童からは、「地域の人に教えてもらい、もっとしっかり踊れるようになりたい。」「運動会で、練習の成果を発揮したい。」という感想が聞けました。ボランティアの方は、「子どもと接して、元気をもらっている。」「子どもたちから声がかかるようになった。」「伝統を引き継いでほしい。」と話されました。

（総合的な学習の時間）
栗原おどり教室

府中小学校

10月3日(金)の全校「命を守る訓練(垂直避難)」の後の4時間目に、4年生の社会科の授業で避難訓練に引き続いて府中防災会の防災士7名の方を講師としてお招きし、防災時におけるマイタイムラインづくりの学習支援をしていただきました。

防災士さんからは、「自分たちが小学生の頃には、こういった学習がなかったの、今は良いなあと思った。」「子どもたちが、自分のことだけでなく周りのことを考えていて、嬉しく思った。」と話されました。

(社会科の時間)
風水害からくらしを守る



(登下校班毎に分かれて)



(アドバイスをいただいています)

岩手小学校

PTA 活動の一つで行っていた「読み聞かせ」を、今年度からは、ボランティアを募りました。6名の方がボランティア登録をされました。

2学期は、11月12日(水)の朝活動(8:05~8:15)の時間に、各教室で読み聞かせを行っていただきました。

子どもからは、「友だちのお母さんが読んでくれるのが、なんだか嬉しいです。次も楽しみです。」「声をいろいろと変えて読んでくれたので、面白かったです。自分も借りて、読んでみたいです。」と感想が聞けました。

ボランティアの方は、我が子にするのと違って、難しいし、緊張もしますが、どの学年の子たちも、とても静かに聞いてくれるので、やりがいを感じていますと話されました。

(朝活動の時間)
読み聞かせ



東小学校

9月10日(水)に、綾戸営農組合の方のご指導のもと、5年生が稲刈りと脱穀の体験をしました。児童たちは、「脱穀されるところが見られて面白かった。」「鎌の切れ味がよく、稲をザクッと切る感触が良かった。」「昔の人は、コンバインがないから、稲刈りに大変時間がかかって、大変だったと思った。今、お米を食べられることに感謝したい。」と感想を述べていました。

ボランティアの方は、児童たちの感想を聞いて、「やったかいがあった。」言ってみえました。



(廣瀬みどりさんの説明)

稲刈り・脱穀体験



(教えの通りに刈っています)



(自分たちの植えた稲を刈っています)

10月29日(水)に2年生が職場体験学習を実施しました。

不破中学校

東消防署で学習した生徒の感想には、「防火衣やホースが重く、1日の活動でしたが、筋肉痛がしばらく治りませんでした。ロープ渡過訓練はとてもきつく、『絶対渡り切ろう』と思いましたが実現できずとても悔しかったです。その時応援していただき、本当に嬉しかったです。人の命を守るための仕事をしている消防士の方々はとてもかっこいいと改めて思いました。」とありました。

株式会社エイワ様からは、「時間に遅れないように職場体験に来てもらえました。体験中も非常に良い姿勢で仕事を教えてくれた人の話を聞き、積極的に作業に取り組んでももらえました。今の姿勢を大人になっても続けてください。」とお言葉をいただきました。

株式会社エイワ様からは、「時間に遅れないように職場体験に来てもらえました。体験中も非常に良い姿勢で仕事を教えてくれた人の話を聞き、積極的に作業に取り組んでももらえました。今の姿勢を大人になっても続けてください。」とお言葉をいただきました。

職場体験



(東消防署)



(株式会社エイワ)

北中学校

10月28日(火)に、2年生が町内の事業所にお世話になりました。

生徒の感想には、「工業機械で具合の悪い部分を見分けて取り替えたり、全て手作業で分解してまた組み直したり、人の手で行う作業が多くて驚きました。精密な部品作りと、正確な手入れがあってこそその仕事だと感じました。」「大量の商品の状態や場所、個数などを的確に把握しているのは大変な仕事だと感じました。」などとあり、良い体験をさせていただきました。

職場体験



(ナブテスコ垂井工場)



(スギ薬局)